

第28回コセット研究大会

- アンケート結果の報告・アピール

アンケート調査の目的

1. 全国大会実施に関する意識調査
2. 各地区、各高専の実態調査

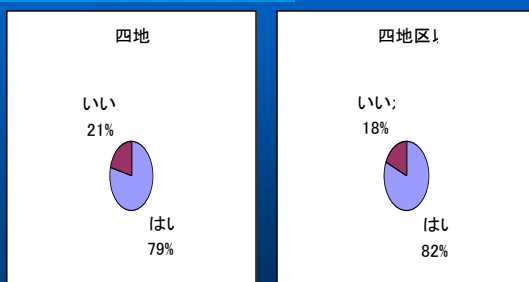
方法

- 対象
 - COCET・ML登録者238人
- 用紙
 - Web形式
(北海道工業大学・工藤雅之先生)
- 時期
 - 2004年7月13日～31日

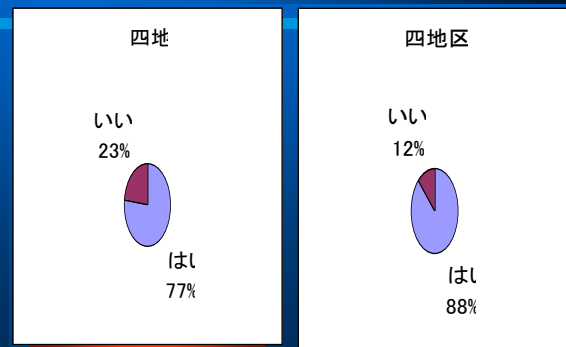
結果の概要

- ・対象教員数 238名
- ・回答総数 97名(40.8%)
 - ・英語科主任 47名
(四地区28名／四地区以外19名)
 - ・一般英語教員50名
(四地区20名／四地区以外30名)

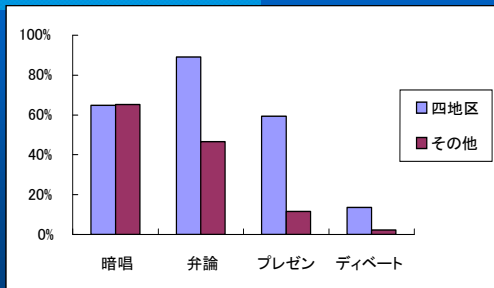
「四地区では英語弁論地区大会を実施していることを知っていましたか」



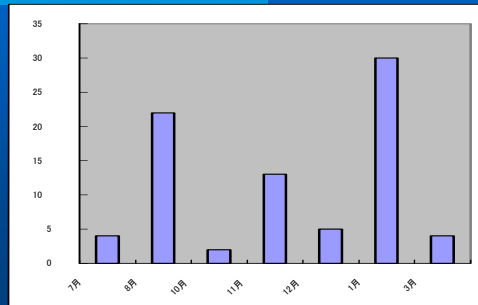
「英語弁論全国大会の実施に賛成ですか」



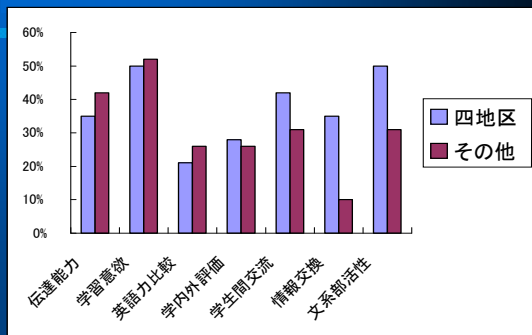
「どんな部門の大会を希望しますか」



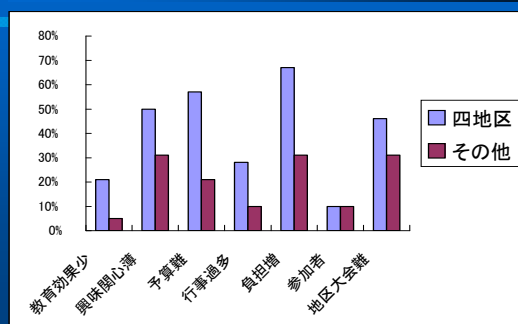
「全国大会を希望する時期はいつですか」



期待できる効果 (英語科主任のみの回答)



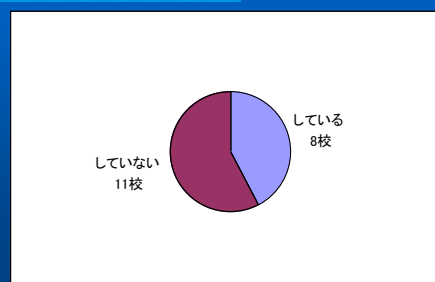
心配される問題 (英語科主任のみの回答)



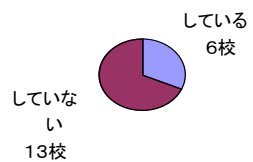
「地区大会を立ち上げるとすれば、どのようなことに不安を抱きますか」

1. 教員の負担増
2. 日程・場所の調整
3. 教育効果
4. 予算措置
5. 参加者選考方法
6. 地区大会の立ち上げ方・運営方法

「校内英語弁論大会を実施していますか」 (四地区以外)



近隣校との合同弁論大会 (四地区以外19校)



アピール

- 全地区での英語弁論地区大会の実施
- 英語弁論全国大会の開催

↓
より実践的なプレゼンテーション能力
の向上を目指して